新聞づくりのコツを紹介！

ポイントをおさえて自分だけの新聞をつくろう！

Point! 何を伝えたいか考えてみよう。
トップ記事は何にする？ 自分で調べたことや、
インタビューなどで取材した記事も入れよう。

トップ記事は**見出しや記事の面積を大きく**したり、**写真や絵を取り入れる**ことでつくれるよ。

題字は新聞の内容をよく考えて。
作成者名も入れよう。

文科省「不登校 小・中２４万人」

周りの人を、大切にしてますか？
日本の現状を知る新聞

京都教育大学附属桃山中学校
３年１組１０番
掛水　愛弥
2023年9月

困っている小中学生がいます

コラム 海外の政策は？

「ふれあいの杜」室長さんの思いは

どんな取り組みがある？

現場での発見とは？

谷口さんからのメッセージ

今の日本の課題は？

大変だったエピソード

編集後記

絵や図、写真などを**バランスよく取り入れ、レイアウト**を工夫してみよう。

記事の中味が伝わる**「見出し」**をつけて、**自分の言葉**で書こう。

「編集後記」や「あとがき」で新聞づくりを通して、**どんなことを学んだか**も伝えよう。

前回の受賞作品

京都府知事賞
「周りの人を、大切にしてますか？日本の現状を知る新聞」
京都教育大学附属桃山中学校３年　**掛水 愛弥**さん（学年は受賞時）

Point! ポスターやパンフレットではなく、新聞であることを意識してつくってみよう。

新聞のつくり方は
動画でも詳しく解説しているよ！

昨年度の受賞作品は
YouTube・京都新聞TVで見れるよ！